



マルチクライアントスタディ

# 2010年国内ドキュメントイメージスキャナー市場 動向の分析と予測

企画書

株式会社インフォトレンドズ

2010年4月

## 調査の背景・目的

- 国内ドキュメントイメージスキャナー(DIS)市場は、近年、オフィス市場の拡大、スピード／価格競争の激化、ネットワーク対応製品による分散型業務システム利用の増加、新規参入ベンダーの登場などの変化が起きています。
- 「2010年国内ドキュメントイメージスキャナー市場動向の分析と予測」は、DISユーザー、SIer、ソフトウェアベンダー、およびDIS/MFPハードベンダーに対するインタビュー調査を中心に、業務用途およびオフィス用途におけるDIS市場の変化を捕え、国内市場の現状と将来の方向性を分析、DIS/MFPベンダーやスキャニング関連システムベンダーの今後の戦略立案に役立つ情報を提供します。

## 調査対象：市場の分類と定義

- ドキュメントイメージスキャナー
  - 対応用紙サイズ:A4以上A3以下
  - 搬送形式:フラットベッド+ADF、シートフィード
  - スキャンスピード:A4用紙をモノクロ2値解像度200dpiで毎分8枚以上の読み取りスピードを持つもの
- 製品セグメント

カテゴリー	速度	価格帯（国内）	価格帯（米国）
パーソナル	主に8-15 ppm	主に8万円以下	most < \$750
デスクトップワークグループ	主に16-30 ppm	主に8万円～15万円	most \$750-1,499
デパートメンタル	主に31-50 ppm	主に15万円～40万円	most \$1,500-\$3,999
ローボリュームプロダクション	主に51-75 ppm	主に40万円～100万円	most \$4,000-9,999
ミッドボリュームプロダクション	主に65-100 ppm	主に100万円～350万円	most \$10,000-34,999
ハイボリュームプロダクション	主に100 ppm以上	主に350万円以上	most > \$35,000

# 報告書内容（予定）

- エグゼクティブサマリー
- 国内DIS市場の現状
- セグメント別市場動向
  - ▶ 市場概況
  - ▶ 販売状況
  - ▶ キープレイヤーの動向
  - ▶ セグメント別DIS導入促進／阻害要因
  - ▶ セグメント別ネットワークスキャナー販売動向、用途
- DISベンダー分析
  - ▶ 全セグメント合計／セグメント別ベンダーシェア推定
  - ▶ 各ベンダーのセグメント別販売台数・金額比率
  - ▶ セグメント別製品／製品機能動向
  - ▶ セグメント別販売状況及び戦略
    - ソリューション／業種別戦略、チャンネル構造、主要チャンネルなど
  - ▶ 主要各ベンダーの強み／弱みに関する分析

- 主要DISユーザー分析
  - ▶ 対象業種：一般企業、官公庁／自治体、金融・保険業、入力業・情報サービス業、医療機関
  - ▶ DIS用途、ユーザーニーズ／DIS利用の変化、業種別ソリューション動向、利用される入力機器、DIS利用促進・阻害要因、DIS新規用途の可能性等
- 国内市場規模予測
  - ▶ DIS市場拡大要因・抑制要因
  - ▶ セグメント別市場規模（2010年見込み・2011-2014年予測／販売台数・金額）
  - ▶ 用紙サイズ（A4/A3）別販売台数状況（販売台数・金額）
  - ▶ ネットワークスキャナーの市場動向（販売台数）
  - ▶ ブランド別販売比率
  - ▶ フラットベッド、シートフェッドタイプ別販売台数比率
- ▶ DIS市場に影響を与えるトピック解説
  - MFPのスキャン機能
    - ▶ 主要ベンダーのMFPスキャン機能動向
    - ▶ MFPユーザーのスキャン機能利用動向
  - ▶ 紙文書電子化関連法規制の動向
    - ▶ e文書法、電子帳簿保存法、J-SOXなど

# 調査方法

- 1次調査：

- ▶ 主要プレイヤーへのインタビュー調査（合計10~15社程度）：

- DIS主要ベンダー

- セグメント別・業種別販売動向、各業種でのユーザーニーズの変化、販売戦略（販売チャネル、ソリューション、サービス、競合対策、用途開発等）、MFPとの競合、新製品開発の方向性等

- MFP主要ベンダー

- オフィスでのスキャン機能利用の変化、販売戦略におけるスキャン機能・ソリューションの重要性、ソリューション（基幹連携、用途特化等）、DISとの競合、新規用途、今後のスキャン機能・ソリューション開発の方向性等

- SlerなどのDIS販売チャネル・関連ソフトウェアベンダー

- 取扱製品、業種・用途別販売動向、業種・用途別ユーザーニーズの変化、新規イメージング用途・ソリューション、DISハード・ベンダーへの要望、今後のソリューション開発の方向性等

- DISユーザー（銀行、保険、官公庁、入力サービス業など）

- 利用DISセグメント、対象紙文書、スキャンボリューム、利用ソリューション、ワークフロー・原本保管、基幹システム連携、入力機器の使い分け、イメージングシステムへの要望、入力機器導入意向等

- 2次調査：

- ▶ 文献調査：

- 関連企業の財務公開情報
    - 政府関連機関による統計データ
    - 業界関連機関によるデータ、など

- ▶ インフォトレンドズによる既存調査結果の活用

# 成果物と納品形態、プロジェクトスケジュール、参加費用

- 成果物と納品形態：
  - ▶ 調査結果分析報告書一式（以下を含む）：
    - Word形式の報告書（PDF）
    - Excel Pivot形式のフォーキャストデータ（販売台数、販売金額、稼働台数）
    - 質疑応答（報告書納品後1ヶ月間提供）
    - オプション
      - 英文報告書・サマリー、オンサイトプレゼンテーション
- プロジェクトスケジュール（予定）
  - ▶ 2010年7月 中間報告（2009年実績）
  - ▶ 2010年8月 調査報告書完成
- 参加費用：
  - ▶ 報告書内容の全章： 130万円（税別）
    - 早期割引（2010年4月末日まで）110万円（税別）
  - ▶ オンサイトプレゼンテーション：20万円（税別）
    - 実施場所は日本国内、日本語によるプレゼンテーションとさせていただきます。
  - ▶ 英文報告書・サマリー：内容により別途ご相談

- **InfoTrends社について:**

- ▶ InfoTrends社は、米国のボストンに本社を置き、北米、西ヨーロッパ、アジアの各地域に調査拠点を持つグローバルリサーチ企業です。(株)インフォトレンドズはInfoTrends社の日本法人で日本および中国の調査活動を統括し、ワールドワイドレポートの販売、サポートをおこなっています。
- ▶ InfoTrends社は、ワールドワイドでデジタルイメージング、ドキュメントソリューション市場に特化した綿密な調査活動を展開し、お客様に市場規模、市場予測、市場動向の分析結果のレポートを提供しています。

- **著作権について:**

- ▶ 本調査報告書の掲載内容の著作権は株式会社インフォトレンドズに帰属します。報告書の文章、写真、図表、市場データ等の一部分または全部を株式会社インフォトレンドズの同意を得ずに転載して使用することはできません。

**本件に関するお問い合わせ、ご購入お申し込み先:**

株式会社インフォトレンドズ 企画営業部

〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-3-18広尾オフィスビル

Tel:03-5475-2663/ Fax:03-5475-2710 Email: info@infotrends.co.jp